



いっぷくニュース

9月はアルツハイマー月間です！

国際アルツハイマー病協会と世界保健機関（WHO）は、9月を「世界アルツハイマー月間」として認知症の啓発を実施しています。2025年には65歳以上の高齢者の5人に1人が認知症になると見込まれ、その数は700万人と推定されています。大切な家族や友人、近所の人、誰にとっても認知症は身近になってきているのです。まずは認知症を「知ること」、そして「備えること」、「つながること」が大切だと言われています。



- ◆**知ること**
認知症についての正しい知識を得ましょう。認知症の早い気づきや受診、適切な対応につながります
- ◆**備える**
生活習慣病の予防をしたり、趣味などを楽しんだりしましょう。家族に自分の意思を伝えておくのも大切です
- ◆**つながる**
人との交流を心がけ、自分や家族だけで、悩みを抱えこまないようにしましょう

いっぷくでも、介護予防教室の開催や認知症ケアに関する研修の参加、そのスキルを活かした日常的なケアを実践しています。介護施設としてこの活動を応援し、また多くの方に認知症に関して興味を持ってもらえるような働きかけを積極的にしていけたらと思っています。

お知らせ

- **ご面会について**
面会を実施しています。ご案内をご確認ください。
- **差し入れについてのお願い**
ご家庭で調理された物や生もの等の差し入れはご遠慮ください。ご協力をお願いします



いっぷくの活動



嚥む力、飲み込む力が低下しているご利用者に、「ムース食」の提供を始めました。見た目も良く、食欲も湧くような工夫がされています。



特別養護老人ホームいっぷく それぞれのお楽しみ



余暇には、ご利用者が興味のあるものや好きなことをして過ごしていただいています。時には読書、時には色塗り、オセロを楽しんだりする日もあります。職員との将棋の対決に力が入ることも。好きなことをしていると時間はあっという間です。



ケアハウスいっぷく プリンアラモードの気分



デザートを開き、プリンアラモードを召し上がって頂きました。プリンには、キウイやみかん、バナナ、りんご、さくらんぼをトッピング！フルーツいっぱいのデザートに喜んで頂き、喫茶店で食べたあの頃を懐かしむ方もいらっしゃいました。デザート後は恒例のカラオケを楽しみました。



おぎぼり保育園 夏だー！プールだー！

プールで水かけっこやワニ泳ぎ、潜ることに挑戦したりして「サイコー！」と叫びながら、楽しんでいます。



いいだ保育園 お友だち増えたよー

8月から新しい0歳のお友だちがひよこ組に仲間入りしました。ママと離れて泣いている時には頭を撫でたりして、ほっこりします。



あうさわ保育園 わっしょい！わっしょい！

みんなで夏祭りを楽しみました。神輿を担いでわっしょい！わっしょい！ヨーヨーや宝すくい、お面屋さんなどたくさんのお店に目をキラキラさせながら回っていました。夏の良い思い出です。

